

# 取り付け時のご注意

## 警告



禁止

大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災などの原因となります。本製品はDC12V⊖アース車専用です。



実施

配線作業は、バッテリーの⊖端子を外してから行ってください。ショート事故による感電やケガの原因となります。



実施

本製品の配線は必ず、取付説明書に記載してある通りに行ってください。配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。



禁止

コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にお止めください。リード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。



禁止

本製品を前方の視界を妨げる場所や、運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けないでください。交通事故やケガの原因となります。



実施

本製品を取り付けの際には、必ず付属の取り付け用部品をご使用ください。取り付け用付属品をご使用にならないと、製品内部を壊し、ショート事故による火災が起こるおそれがあります。また、取り付け不備により運転中に製品が外れて人に当たるなど、ケガの原因となります。



実施

車両の板金部の近くを通るコードには、保護用テープを巻いてください。コードが切れると、ショート事故により、火災となるおそれがあります。



禁止

車両電源配線用コード以外で延長しないでください。コードの被覆が破れやすく、ショート・発熱事故による火災が起こるおそれがあります。また、電流容量オーバーにより、火災が起こるおそれがあります。



注意

車体に穴を開けて取り付けの際は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認のうえ、これらと当たったり接触することがないようにしてください。火災の原因になります。



実施

本製品の取り付け終了後に、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、正常に動作するように取り付けをやり直してください。



禁止

アースコードを、ステアリング部やブレーキライン系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けしないでください。事故などの原因となります。



注意

本製品、または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量（アンペア数）の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用しますと、火災の原因になります。



実施

事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



実施

バッテリー電源（黄）を接続する車両側電源のヒューズ容量が、本機のヒューズ容量（10A）以上であることを確認してください。

また、別売品のパワーアンプなどを接続する場合は、それらと本機との総ヒューズ容量が車両側のヒューズ容量以下であることを確認してください。もし、超える場合には、バッテリーから直接電源を取ってください。

車両側のヒューズ容量を超える電源を接続すると、リード線の電流容量オーバーにより、火災などの事故の原因となります。

# KENWOOD

MP3/WMA対応デュアルサイズCD/MDレシーバー

## DPX-9200WMP DPX-8200WMP

デュアルサイズCD/MDレシーバー

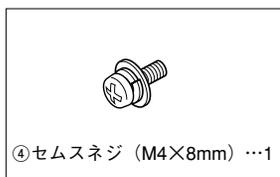
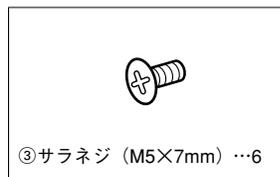
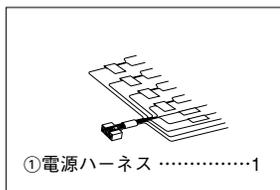
## DPX-6200M

### 取付説明書

株式会社 ケンウッド KENWOOD CORPORATION

© B54-4343-00/00 (JW)

## 取り付け用付属部品一覧



## 取り付け手順

1. 本機を安全に取り付けるために「取り付け時のご注意」をお読みください。
2. ショート事故防止のため、エンジンキーを抜いた後、バッテリーのマイナス端子を外します。
3. 各セットの入・出力コードを接続します。
4. ①電源ハーネスのスピーカーコードを接続します。
5. ①電源ハーネスをアースコード（黒）、バッテリー電源コード（黄）、アクセサリ電源コード（赤）の順に接続します。
6. ①電源ハーネスのコンネクターを本機に接続します。
7. 本機を車両に取り付けます。
8. バッテリーのマイナス端子を接続します。
9. 本機のリセットボタンを押します。

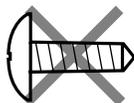
別売品のワイヤリングキットや取り付けキットを使用することにより、車にベストフィットした取り付けができます。キットは取り付ける車種に応じて用意されています。くわしくはカタログをご覧ください。

# 取り付け

付属の②トラスネジ (M5 × 6mm) または③サラネジ (M5 × 7mm) 6本を使用して車両ブラケットなどに取り付けます。



- **取り付けには必ず付属のネジをご使用ください。**  
付属以外の長いネジを使用すると、本機内部が破壊されたり、発煙することがあります。また、短いネジを使用すると、本機が車両ブラケットなどから外れることがあります。なお、取り付けネジはトラスネジとサラネジが付属しています。車両に合ったネジをご使用ください。



- **取り付け前にCDやMDで動作確認をする場合は、本機を水平な状態にしてローディング/ イジェクトを行ってください。**

④セムスネジ (M4 × 8mm) (付属)

車両ブラケットなど

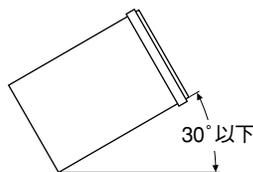
別売品のワイヤリングキットにアースコードがある場合は本機背面に付属のセムスネジで固定します。

②トラスネジ (M5 × 6mm) (付属)  
または③サラネジ (M5 × 7mm) (付属)

②トラスネジ (M5 × 6mm) (付属)  
または③サラネジ (M5 × 7mm) (付属)



- **本機の取り付け角度は30°以下になるように取り付けてください。30°以上の角度で取り付けると音飛びの原因になります。**
- **操作パネルを持って取り付け/取り外しをしないでください。破損することがあります。**



# ハンズフリーキット(別売品)の取り付け

別売品ハンズフリーキットを使ってDPX-9200WMPに携帯電話を接続します。

## ■別売品ハンズフリーキットCA-HF100/CA-HF200/CA-HF300付属品

CA-HF100/HF200 CA-HF300



⑤ マイク付I/Fケーブル…………… 1

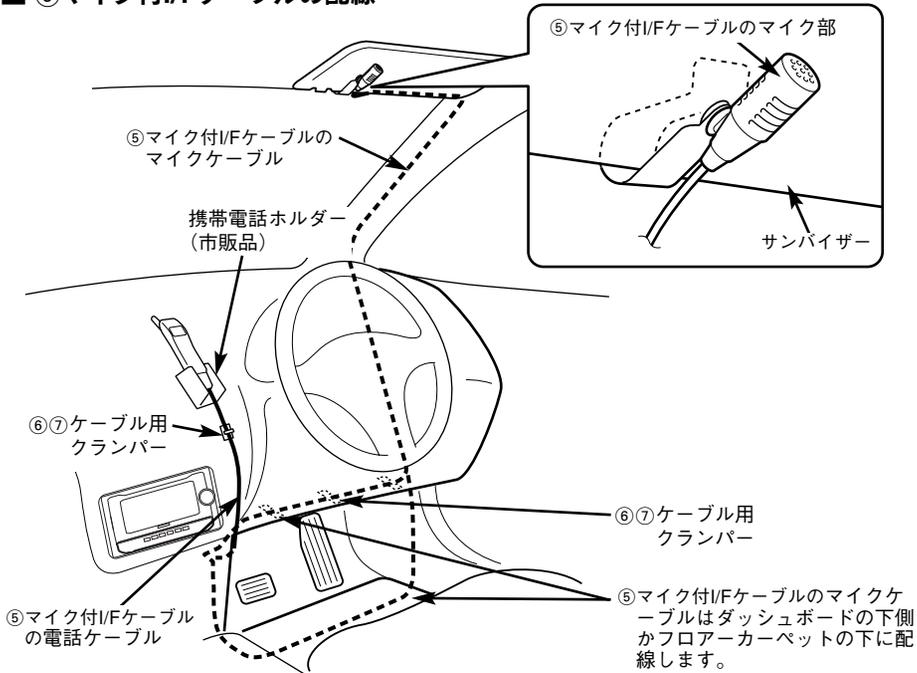


⑥ マイクケーブル用  
クランパー…………… 6  
(CA-HF100/HF200のみ)



⑦ 電話ケーブル用クランパー  
CA-HF100/HF200…………… 1  
CA-HF300 ……………… 3

## ■ ⑤ マイク付I/Fケーブルの配線



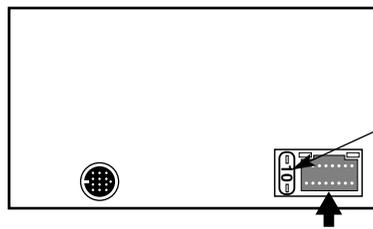
- ⑤ マイク付I/Fケーブルのマイクケーブルをサンバイザーまで内装の中を配線します。途中フロアカーペットの下ではなく、ダッシュボードの下側に配線する場合は、⑥⑦ ケーブル用クランパーで固定します。
- マイクをサンバイザーにクリップで固定します。
- 市販の携帯電話ホルダーを取り付けます。
- ⑤ マイク付I/Fケーブルの電話ケーブルを手順3で取り付けした携帯電話ホルダーまで配線し、コネクタ付近を⑥⑦ ケーブル用クランパーで固定します。



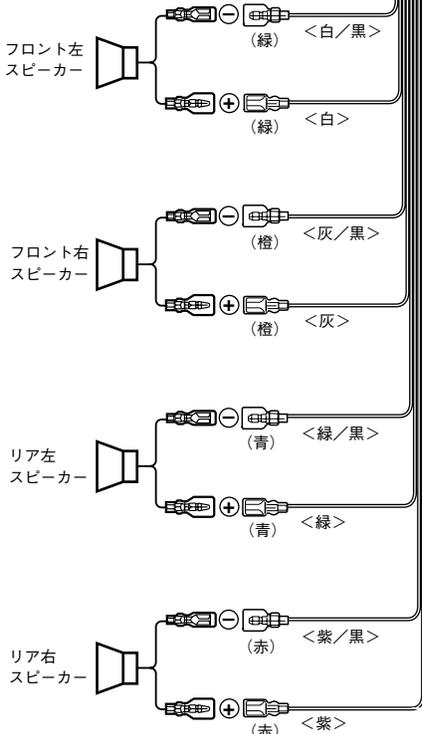
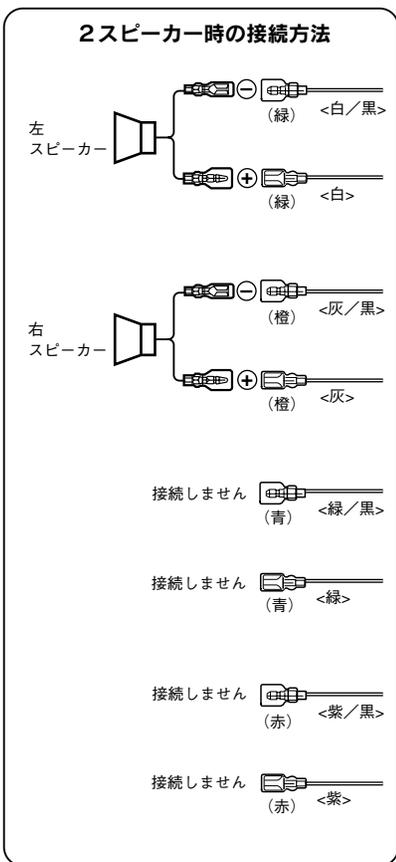
### 実施

- ⑤ マイク付I/Fケーブルは車の運転に支障がないような位置に配線・取り付けし、⑥ マイクケーブル用クランパーや⑦ 電話ケーブル用クランパーで確実に固定してください。
- マイクと携帯電話は振動などの影響を受けにくいところに、確実に取り付けてください。
- 携帯電話と⑤ マイク付I/Fケーブルのマイク部またはマイクケーブルを近づけたときや、携帯電話とDPX-9200WMPを近づけたときに雑音が発生することがあります。これらはできるだけ離して配線・取り付けをしてください。

# 電源ハーネスの接続



①電源ハーネス



**注意**

- スピーカーコードの⊕⊖端子を車のシャーシなどに接触させないでください。
- 複数のスピーカーコードの⊖端子を共通にして接続しないでください。

ヒューズ (10A)



注意

ヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、ヒューズに表示されている容量 (アンペア数) と同じ容量の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用すると、火災の原因になります。

ANT CONT

アンテナコントロール (青)



オートアンテナのコントロール端子やガラスプリントアンテナのプースターアンプの電源端子へ接続してください。接続しない場合はキャップを付けたままにしてください。

P.CONT

パワーコントロール (青/白)



別売品パワーアンプのパワーコントロール端子へ接続してください。接続しない場合はキャップを付けたままにしてください。

LINE MUTE

ラインミュート入力 (茶)



ケンウッド製ナビゲーションシステムのラインミュート端子に接続してください。



注意

- ラインミュート入力 (茶) をケンウッド製以外のカーナビゲーションシステムに接続すると誤動作する場合があります。誤動作する場合は、取扱説明書「ファンクションセット」の“NAV.MUTE” (DPX-9200WMP)、“Nav.Att” (DPX-8200WMP)、“NAV.ATT” (DPX-6200M) 項目をオフに設定してください。
- このコードを接続しない場合は、車両のシャーン部分など、バッテリーのマイナス側に導通している場所に、端子が接触しないように注意してください。シャーン部分などに接触すると、アッテネーター機能 (音が小さくなる機能) の誤作動が起こる場合があります。

イルミネーション (橙/白)

ILLUMI



車両のイルミネーション電源端子に接続してください。

外部アンプコントロール (桃/黒)

EXT. CONT.



別売品パワーアンプの外部アンプコントロール (“EXT.AMP.CONT.”) 端子に接続してください。接続しない場合はキャップを付けたままにしてください。



注意

このコードは別売品のパワーアンプの音質などを本機からコントロールするためのものです。別売品パワーアンプの電源のオン/オフをコントロールするコードは上記“パワーコントロール (青/白)”です。

ACC

アクセサリ電源 (赤) ⊕  
エンジンキーでオン/オフできる電源へ接続してください。

アクセサリ電源

BATT

バッテリー電源 (黄) ⊕  
メインヒューズを通ったあとで、エンジンキーのオン/オフに関係なく常に電圧のかかっている電源へ接続してください。

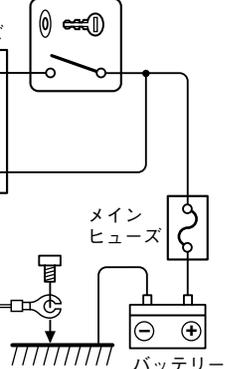
バッテリー電源

アース (黒) ⊖  
車の金属部分 (バッテリーのマイナス側と導通しているシャーンなどの一部) へ接続してください。

エンジンキー

ヒューズ

メインヒューズ

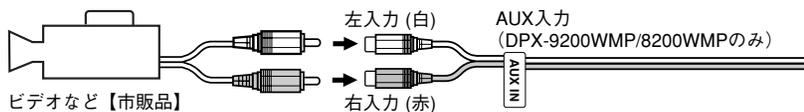


# システム配線

- 別売品の“O-Nスイッチ”付きディスクチェンジャーは“N”に設定してください。
- 別売品のKCA-S210Aを接続する場合は、KCA-S210A付属の取扱説明書で“Dユニット”項目を参照してください。

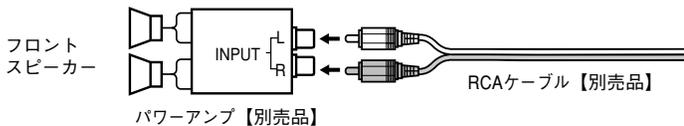


ディスクチェンジャーなど  
【別売品】

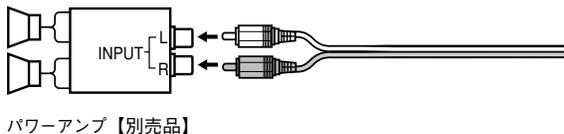


- AUX入力を使用しないときは、端子のキャップをはずさないでください。

フロント左出力 (白)



リアスピーカー/  
サブウーファー





**注意**

DPX-9200WMPに携帯電話を接続するときは、“DPX-9200WMPの電源をオン”、“携帯電話の電源をオフ”にして接続してください。DPX-9200WMPはこの手順以外で携帯電話を接続しても、接続されていると認識できません。

デジタル方式  
携帯電話  
【市販品】

